

平成28年第2回

## 福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録

平成28年11月2日開会

平成28年11月2日閉会

福井県後期高齢者医療広域連合議会



## 平成28年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録索引

議事日程 .....	1
出席議員 .....	1
欠席議員 .....	1
説明のため出席した者 .....	1
事務局出席職員 .....	1
開会宣告 .....	1
開議宣告 .....	2
広域連合長挨拶 .....	2
仮議席の指定 .....	3
日程1 議長選挙について .....	3
挨拶	
○皆川信正君 .....	4
日程2 議席の指定 .....	4
日程3 会期の決定について .....	4
日程4 会議録署名議員の指名 .....	5
日程5 第11号議案 福井県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の 同意を求めることについて .....	5
提案理由説明	
○東村広域連合長 .....	5
採決 .....	5
挨拶	
○奈良副広域連合長 .....	5
日程6 第12号議案 平成27年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計 歳入歳出決算の認定について .....	6
提案理由説明	
○東村広域連合長 .....	6
採決 .....	7
日程7 第13号議案 平成28年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算 .....	7
日程8 第14号議案 平成28年度福井県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別 会計補正予算 .....	7
提案理由説明	
○東村広域連合長 .....	7
採決 .....	8

閉議宣告 .....	9
広域連合長挨拶 .....	9
閉会宣告 .....	9

平成28年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会議決事件一覧

番 号	件 名	提出者	上 程 年月日	議 決 年月日	議決結果
第11号議案	福井県後期高齢者医療 広域連合副広域連合長 の選任につき議会の同 意を求めることにつ いて	広域連合長	28.11.2	28.11.2	同 意
第12号議案	平成27年度福井県後 期高齢者医療広域連合 一般会計・特別会計歳 入歳出決算の認定につ いて	〃	〃	〃	認 定
第13号議案	平成28年度福井県後 期高齢者医療広域連合 一般会計補正予算	〃	〃	〃	原案可決
第14号議案	平成28年度福井県後 期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会 計補正予算	〃	〃	〃	〃

平成28年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会会期及び日程

月 日	曜	時 間	会議	場 所	会議事項
11月2日	水	午後2時25分	本会議	福井県自治会館 201研修室	開会、議長選挙、議 案上程、採決、閉会

# 福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録

平成 28 年 11 月 2 日（水曜日）午後 2 時 25 分開会

平成 28 年 11 月 2 日、定例会が福井県自治会館 201 研修室（議場）に招集されたので、会議を開いた。

11番 城戸 茂夫君 12番 佐野 和彦君  
13番 生駒 一義君 14番 木村 繁君  
15番 畑中 章男君 16番 帰山 寿憲君  
17番 池上 優徳君 18番 皆川 信正君  
19番 加藤 貞信君 20番 山川 豊君  
22番 山田 栄君 23番 齋藤 則男君

## ○議事日程

日程 1 議長の選挙について

日程 2 議席の指定

日程 3 会期の決定について

日程 4 会議録署名議員の指名

日程 5 第 11 号議案 福井県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて

日程 6 第 12 号議案 平成 27 年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について

日程 7 第 13 号議案 平成 28 年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算

日程 8 第 14 号議案 平成 28 年度福井県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算

## ○欠席議員（3名）

2番 馬淵 清和君 9番 末本 幸夫君  
21番 前田 嘉彦君

## ○説明のため出席した者

広域連合長 東 村 新 一 君  
副広域連合長 杉 本 博 文 君  
副広域連合長 奈 良 俊 幸 君  
代表監査委員 田 本 光 三 君  
事務局長 大 石 義 一 君  
事務局次長 道 佛 浩 二 君  
業務課長 寺 木 信 夫 君  
業務課長補佐 清 水 幸 君  
業務課主任 吉 村 浩 二 君

## ○出席議員（20名）

1番 和泉 明君 3番 下中 雅之君  
4番 松田うめ子君 5番 横田 則孝君  
6番 中本 茂君 7番 松本 孝雄君  
8番 平岡 忠昭君 10番 安立 里美君

## ○事務局出席職員

書記 石 塚 栄 子  
書記 長 井 隆 幸

○副議長（横田則孝君） 平成 28 年第 2

回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会は本日招集され、出席議員が定足数に達しておりますので、議会は成立しました。

よって、これより開会し、本日の会議を開きます。

なお、本日の欠席通告議員は、馬淵清和議員、末本幸夫議員、前田嘉彦議員の3名であります。

ここで、広域連合長より発言が求められておりますので、許可します。

広域連合長。

(広域連合長 東村新一君 登壇)

○広域連合長(東村新一君) 本日ここに、平成28年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には、公私ともにお忙しい中、御出席を賜り厚く御礼申し上げます。また、日頃は、当広域連合の運営につきまして格別の御支援、御協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

さて、先般、国の平成29年度予算概算要求が公表されましたが、高齢化が進み、医療や介護など、社会保障費の概算要求は、過去最大の31.1兆円に膨らみました。また、平成27年度医療費動向の調査結果によりますと、医療保険や公費と患者の窓口負担分を集計した概算医療費は、前年度比3.8%増の41.5兆円となり、過去最高を更新しました。うち、後期高齢者の医療費は15.2兆円で、全体の36.6%を占

めています。高齢化の進展や医療技術の高度化による医療費の膨張に歯止めがかからない状況で、こうした傾向は今後も続いていくと見えています。

財務省と厚生労働省は、高齢化に伴う社会保障費の伸びを抑制するために、医療や介護分野を中心とした制度の見直しの検討に入ります。9月に開かれた社会保障審議会医療保険部会では、高額療養費制度について、現役世代よりも低く設定されている70歳以上の負担上限額引き上げの議論を始めるとともに、平成29年度から原則廃止が決まっていた低所得者の保険医療を軽減する特例措置も、消費税増額の延期により再び議論されています。特例の対象者には、被扶養者であった方も含まれ、後期高齢者全体の半数以上にあたります。広域連合といたしましては、国の負担による現行制度の維持、継続を強く要望し、見直しを実施するにあたっては、急激な負担増とならないよう、きめ細かな激減緩和措置を講じ、その内容については、早期に提示することを求めています。

今後とも、国の動向をしっかりと把握しつつ、各市町や関係機関との連携を図り、被保険者の皆様に信頼され、安心していただける制度運営に努めてまいりたいと考えております。議員各位におかれましても、より一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日は、副広域連合長の選任について、議会の同意をお願いする人事案件、平成27年度一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定、平成28年度一般会計補正予算、平成28年度特別会計補正予算の計4議案を御提案申し上げます。十分なる御審議をいただき、妥当なる御議決を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

**○副議長（横田則孝君）** 議事に先立ちまして、ここで御報告申し上げます。

県内17市町から選出いただいております当広域連合議会議員のうち、別所治議員、垣本正直議員、古石實議員、清水利一議員、小形善信議員、川崎俊之議員、小山喜一議員、泉和弥議員、堀江廣海議員、野嶋祐記議員、田中哲治議員、松本朗議員、川崎直文議員、以上13名から当広域連合議会議員を辞職したい旨の願い出がありましたので、地方自治法第126条及び第106条の規定に基づき、これを受理し、辞職が許可されております。

これに伴い、新たに当広域連合議会議員となられました皆様方を御紹介申し上げます。氏名を事務局から朗読させます。

**○事務局（石塚栄子書記）** それでは、命によりまして、氏名を朗読いたします。

和泉明議員、下中雅之議員、松田うめ子議員、中本茂議員、松本孝雄議員、安立里美議員、生駒一義議員、池上優徳議員、皆

川信正議員、加藤貞信議員、前田嘉彦議員、山田栄議員、齋藤則男議員、以上でございます。

**○副議長（横田則孝君）** なお、このたび新たに選出されました議員の皆様につきましては、ただいま御着席の議席を仮議席に指定いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程のとおりと定め、直ちに議事に入ります。

日程1 議長選挙を行います。選挙の方法は、指名推薦により行います。

お諮りします。

指名の方法については、副議長において指名することにしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

**○副議長（横田則孝君）** 御異議なしと認めます。よって、副議長において指名することに決しました。

それでは、議長には福井市から選出いただいております皆川信正議員を指名します。

お諮りします。

ただいま副議長において指名いたしました皆川信正議員を議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

**○副議長（横田則孝君）** 御異議なしと認めます。よって、皆川信正議員が福井県後期高齢者医療広域連合議会議長に当選され

ました。議長に当選されました皆川信正議員が議長におられますので、本席から当選を告知いたします。

当選の御挨拶をお願いいたします。

(議長 皆川信正君 登壇)

○議長(皆川信正君) ただいまは議長にご推薦いただき、厚く御礼申し上げます。就任にあたりまして一言御挨拶を申し上げます。

基本的には、先ほど御挨拶されました広域連合長のお言葉に尽きるわけですが、後期高齢者医療制度は制度開始から8年が経過し、現在では高齢者を支える医療制度として安定し、定着してきていると認識をいたしております。今後とも被保険者が将来にわたり、安心して適切な医療を受けられるように、現行制度をしっかりと運営していくことが肝要であると考えております。

このたび、私は議長を拝命いたしましたわけですが、議員皆様のお力添えをいただきながら、広域連合議会の円滑な運営に努めてまいり所存でございます。皆様方の御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○副議長(横田則孝君) それでは、ここで議長と交代いたします。議長、議長席にお着き願います。

(横田副議長議長席退席、皆川議長議長

席着席)

○議長(皆川信正君) これより私が議長の職務を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

続きまして、日程2 議席の指定を行います。

今回、新たに当広域連合議会議員に選出されました議員の議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。氏名とその議席番号を事務局に朗読させます。

○事務局(石塚栄子書記) それでは、命によりまして、氏名とその議席番号を順に朗読いたします。

1番 和泉明議員、3番 下中雅之議員、4番 松田うめ子議員、6番 中本茂議員、7番 松本孝雄議員、10番 安立里美議員、13番 生駒一義議員、17番 池上優徳議員、18番 皆川信正議員、19番 加藤貞信議員、21番 前田嘉彦議員、22番 山田栄議員、23番 齋藤則男議員、以上でございます。

○議長(皆川信正君) 次に、日程3 会期の決定について、を議題といたします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日1日限りにしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(皆川信正君) 御異議なしと認め

ます。よって、そのように決しました。

次に、日程4 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第74条の規定により、帰山寿憲議員、池上優徳議員を指名します。

次に、日程5 第11号議案 福井県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて、を議題とします。

提出者の提案理由の説明を求めます。

広域連合長。

(広域連合長 東村新一君 登壇)

○広域連合長(東村新一君) ただいま上程されました、第11号議案 福井県後期高齢者医療広域連合副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることにつきまして、御説明を申し上げます。

議案1ページを御覧ください。福井県後期高齢者医療広域連合の副広域連合長につきましては、当広域連合規約第13条第1項の規定に基づき、議会の御同意を得て選任するものであります。

前任の副広域連合長でありました敦賀市の澁上市長の後任といたしまして、越前市長 奈良俊幸氏を選任いたしたく、議会の御同意をお願いするものであります。

何とぞ御同意を賜りますよう、お願い申し上げます。

○議長(皆川信正君) 以上で提案理由の

説明は終わりました。

お諮りします。

本案は、人事に関する案件でありますので、直ちに採決に入りたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(皆川信正君) 異議なしと認めます。よって、採決します。

お諮りします。

第11号議案について、原案のとおり同意することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(皆川信正君) 御異議なしと認めます。よって、そのように決しました。

ここで、奈良副広域連合長の出席を求めることにします。

(副広域連合長 奈良俊幸君 入場)

○議長(皆川信正君) ここで、奈良副広域連合長から御挨拶を受けることにします。

副広域連合長

(副広域連合長 奈良俊幸君 登壇)

○副広域連合長(奈良俊幸君) 越前市長の奈良俊幸でございます。ただいまは選任同意を賜り、誠にありがとうございました。杉本副広域連合長と力を合わせながら、東村広域連合長をしっかりとお支えをし、広域連合の事業推進に努めてまいりますので、議員各位の引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、一言就任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

○議長（皆川信正君） 次に、日程6 第12号議案 平成27年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について、を議題とします。

提出者の提案理由の説明を求めます。

広域連合長。

○広域連合長（東村新一君） ただいま上程されました、第12号議案 平成27年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定につきまして、御説明申し上げます。

議案3ページを御覧ください。本案は地方自治法第233条第1項の規定に基づき、決算を調製し、同条第2項の規定により監査委員の審査に付し、審査意見書の提出を受け、同条第3項及び第5項の規定により、所要の書類を添えて議会の認定に付すものであります。

まず、別冊の平成27年度歳入歳出決算書の1ページ、決算総括表をお願いいたします。平成27年度の決算規模であります。一般会計及び後期高齢者医療特別会計を合計いたしまして、歳入決算額といたしまして、1,044億4,402万1,130円、歳出決算額といたしまして1,020億2,918万3,815円で、差引額は24億1,483万7,315円となっております。

次に、2ページ、一般会計歳入決算書を

お願いいたします。予算現額の合計が4億5,631万2,000円、収入済額の合計が4億5,642万962円で予算現額と比較して、10万8,962円の増となっております。

次に、3ページ、一般会計歳出決算書をお願いいたします。予算現額の合計が4億5,631万2,000円、支出済額の合計が4億4,150万8,834円で、不用額が1,480万3,166円となっております。

次に、5ページ、特別会計歳入決算書をお願いいたします。6ページに移っていただいて、予算現額の合計が1,017億7,285万1,000円、調定額の合計が1,039億8,894万9,544円、収入済額の合計が1,039億8,760万168円で、収入未済額が134万9,376円となり、予算現額と収入済額とを比較して、22億1,474万9,168円の増となっております。

次に、7ページ、特別会計歳出決算書をお願いいたします。8ページに移っていただいて、予算現額の合計が1,017億7,285万1,000円、支出済額の合計が1,015億8,767万4,981円で、不用額が1億8,517万6,019円となっております。

これらの結果によりまして、一般会計で1,491万2,128円、特別会計で23

億9,992万5,187円の差引残額が発生いたしました。これらにつきましては、それぞれ平成28年度に繰り越すこととし、後ほどご提案いたします平成28年度一般会計及び特別会計補正予算で措置させていただくこととしております。

以上、第12号議案 平成27年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定につきまして、御説明いたしました。

なお、この決算につきましては、お二人の監査委員による決算審査をお受けいたしまして、その審査意見書と主要な施策の成果等報告書を別冊のとおり配付させていただいておりますので、御確認をいただき、十分なる御審議の上、何とぞ妥当なる御議決を賜りますようお願い申し上げます。

**○議長（皆川信正君）** ただいま説明のありました第12号議案について、質疑を許可します。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（皆川信正君）** ないようでございますので、質疑を終結します。

次に、討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（皆川信正君）** 討論なしと認めます。

それでは、第12号議案を採決します。お諮りします。

第12号議案について、原案のとおり認

定することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

**○議長（皆川信正君）** 全員起立であります。

よって、そのように決しました。

次に、日程7 第13号議案 平成28年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算及び日程8 第14号議案 平成28年度福井県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算を会議規則第35条の規定により一括して議題とします。

提出者の提案理由の説明を求めます。

広域連合長。

（広域連合長 東村新一君 登壇）

**○広域連合長（東村新一君）** ただいま上程されました、第13号議案 平成28年度福井県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算及び第14号議案 平成28年度福井県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算につきまして、一括して御説明申し上げます。

まず、第13号議案の平成28年度一般会計補正予算から説明いたします。

議案5ページを御覧ください。平成28年度一般会計補正予算であります。補正額は歳入歳出ともに1,491万2,000円を増額し、予算総額で4億7,910万9,000円とするものであります。

おめくりいただきまして、6ページを御

覧ください。歳入につきましては、第4款 繰越金を1,491万2,000円を増額しております。これは平成27年度の広域連合運営経費の決算剰余金であり、歳出の第4款 諸支出金において、各市町に決算に基づいた剰余金を返還するものであります。

次に、第14号議案の平成28年度特別会計補正予算についてであります。

議案7ページをお願いいたします。補正額は、歳入・歳出ともに26億1,422万3,000円を増額し、予算総額で1,029億3,099万6,000円とするものであります。

おめくりいただきまして、8ページを御覧ください。まず歳入におきましては、第1款 市町支出金で平成27年度分の療養給付費に係る市町負担金を清算した結果、6市町において追加負担が生じたため、784万5,000円を増額しております。

次に、第2款 国庫支出金で、平成27年度分の高額医療費負担金の清算の結果、追加負担が生じたため、500万8,000円を増額しております。

次に、第3款 県支出金で、平成27年度分の高額医療費負担金の清算の結果、追加負担が生じたため、500万8,000円を増額しております。

次に、第8款 繰入金で、療養給付費に係る清算の結果、不足額が生じた分と過年

度保険料の還付金及び還付加算金の予算不足に伴い、療養給付費等準備基金から取り崩すもので、1億9,643万7,000円を増額しております。

次に、第9款 繰越金で、平成27年度の決算剰余金として、23億9,992万5,000円を増額しております。

続いて、歳出につきましては、第8款 諸支出金で、平成27年度療養給付費負担金等の清算による国等への償還金、過年度保険料還付金及び加算金、26億1,422万3,000円増額しております。

十分なる御審議の上、何とぞ、妥当なる御議決を賜りますよう、お願い申し上げます。

○議長（皆川信正君） ただいま説明のありました第13号議案及び第14号議案について質疑を許可します。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（皆川信正君） ないようでございますので、質疑を終結します。

次に、討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（皆川信正君） ないようですので、討論を終結します。

それでは、第13号議案及び第14号議案を一括して採決します。

お諮りします。

第13号議案及び第14号議案につい

て、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(皆川信正君) 全員起立であります。

よって、そのように決しました。

以上で、本日の議事日程は、全て終了いたしました。

ここで、広域連合長より発言の申出がありますので、これを許可します。

広域連合長。

(広域連合長 東村新一君 登壇)

○広域連合長(東村新一君) 平成28年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議会定例会が閉会されるに当たり、一言御礼を申し上げます。

本日提案させていただきました各議案につきまして、慎重なる御審議をいただき、妥当な御議決を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

引き続き後期高齢者医療制度の円滑な運営に取り組んでまいり所存でございますので、議員各位におかれましては、より一層の御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、閉会に当たりましてのご挨拶といたします。

本日はありがとうございました。

○議長(皆川信正君) 以上で本日の会議を閉じます。これもちまして、平成28年第2回福井県後期高齢者医療広域連合議

会定例会を閉会します。

議会運営に御協力いただきまして、大変ありがとうございました。

午後2時55分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、本会議の顛末を証するため、ここに署名する。

福井県後期高齢者医療広域連合議会

副議長

横田則孝

議長

比川信正

署名議員

帰山寿憲

署名議員

池上優徳